



令和5年度 上里北中学校 グランドデザイン



上里町のキャラクター「こむぎっち」

学校教育目標 **かしこく やさしく たくましく**

目指す学校像

「豊かに学び、生徒を繋ぎ、自己肯定感をはぐくむ、
笑顔のあふれる学校」

1. 「主体的、対話的で、深い学び」のある学校
2. 自己肯定感を高める教育が推進される学校
3. 一人ひとりを繋ぎ、誰もが居場所のある学校

目指す生徒像

1. よく考え進んで学ぶ生徒
「かしこく」
2. 思いやりのある生徒
「やさしく」
3. 自ら心身を鍛える生徒
「たくましく」

目指す教師像

1. 高い指導力を持ち、授業で勝負できる教師(学びの保障)
2. 生徒一人一人に本気で向き合い、徹底的にかまう教師
3. 新しいことにチャレンジする教師
4. 協働の精神で学校運営に意欲的・主体的に参画する教師

学校経営方針

学び合い学習の
理念による授業
実践で生徒一人
一人の学びを保
障する。

学び合い学習、
学級経営の充
実により生徒同
士をつなぎ自己
肯定感の向上を
図る。

学び合いで生徒
同士をつなぎ、不
登校生徒を減少
させる。

生徒の学力をさ
らに向上させる。

「生きる力」の育成

学校で学んだことを、明日へ、
そして将来へつなげる



「学校教育目標」の具現化

〈かしこく〉

一人一人の学びを保障する授業づくり

- 学び合い学習の充実
机配置の工夫・ペア・4人グループ
- 基礎的・基本的な学習内容の定着
○基礎テストの実施(漢字・計算)
○県学調・全国学調の活用
- 学習課題(内容)を明確にした授業
○目標・めあての明確化 板書の充実
○課題に対する振り返りの充実
- 家庭学習の推進
○学業賞の啓発・活用



〈やさしく〉

学年・学級経営の充実

- ASSESS(アセス)の本格的な導入
- AP(アドベンチャープログラム教育)の充実
- SST(アサーショントレーニング)の位置づけ
- 特別支援教育の推進
○インクルーシブ教育推進への意識改革
○「特別な教育課程」の改善
- 生徒指導・教育相談体制の充実
○是々非々のぶれない生徒指導
○いじめを起こさない空気づくり
- 道徳教育の充実
○教材資料、指導案の共有化
○授業クラスのローテーションの実施
- 人権教育の充実
○人権週間に合わせた集会の実施
○人権感覚育成プログラムの活用

〈たくましく〉

特別活動の充実

- 生徒会を中心とした、自発的・自治的な学校行事の運営
- きたきらスタンププロジェクトの充実
挨拶盛り上げ隊 全力校歌 いじめ0宣言 ボランティア活動 真剣無言清掃
- 健康・安全教育の推進
○交通安全教育への意識啓発
○感染症対策と自ら予防に取り組む意識の向上
○朝食摂食率の向上(全学年95%以上の実現)
- 環境・美化活動の充実
○無言・ひざつき清掃の推進



重点項目

- (1) 危機管理体制の充実
 - ・さ(最悪の想定)し(慎重に)す(素早く迅速に)せ(誠意をもって)そ(組織的対応)の徹底
 - ・「報告・連絡・相談」の徹底
 - ・迅速な初期対応:一秒でも早くプロの手に
- (2) 教職員の事故防止
 - ・倫理確立委員会の活性化、定例化
 - ・ボトムアップ研修の充実
 - ・職員室の整理、机上の整理の徹底(ファイリング)
 - ・厳正な服務・適正な服装
- (3) 校内研修の充実
 - ・学び合い研修の充実
 - ・教科別指導法研究の充実(教科別指導者を招聘)
 - ・校内研究体制の構築(研究組織)
- (4) 働き方改革
 - ・ふれあいデーの完全実施(部活動なし)
 - ・企画委員会の位置づけ(会議の削減)

学校研究課題：生徒同士をつなぎ、次につなげる授業改善
～学び合い学習と授業振り返りの充実を通して～

学び合い学習

生徒を「つなぐ」

上里の子供たちを育てる合い言葉
あいさつ・返事・くつそろえ・集中した清掃

時を守り・場を清め・礼を正す

本年度の新しい取組

- ASSESS(アセス)の本格的な導入
学級所属感調査年3回実施(6月、11月、2月)
- 教科別授業研究会を実施
授業相互見学会 指導者を教科別に設定
- 南校舎1階教育相談室1を第2学習支援室に
- 集団行動時の規律の確立 無言移動
- 全校朝会時の朝の打ち合わせの廃止
8:15の時点で担任、学年担当はクラスに
- 「私のふれあいデー(個人別)」新設